



# 青少年を育てる 小美玉市民の会



青少年を育てる  
小美玉市民の会  
会長 篠根 捷應

**心豊かな青少年に**

小美玉市民の皆様には令和5年度も青少年の健全育成に深いご理解とご協力をいただきましたことに衷心より感謝と御礼を申し上げます。

お陰さまで各種事業を計画どおり実施することができ、それぞれ成果を上げることができました。7つの支部と4つの部会の事業に参加されました児童生徒の皆さんには、いつもと違う雰囲気の中で友達との新しいふれあいや絆を深めることができたことと思います。

また、親子で参加された方々は家庭でのわが子とはうつて変わったような元気で明るく、目を輝かせて活動する姿を発見された方もいることと思います。私達は未来にはばたく青少年が成長していく過程で、たくさんの体験をし、多くの思い出を記憶に残して心豊かな人間になりやがて世の中で活躍して役立つことができるように、地域で力をあわせて応援しています。

少子化現象に歯止めがかからない現実は極めて深刻な事態であり、国の宝が減り続けるということになります。青少年を逞しく育てたいと思います。

## 寄稿



小川南小学校

前校長 永尾 義江

## 学校で育てたい子どもの力

ダイヤモンドシティ、小美玉市の子どもたちの今と未来を輝くものにしたい。誰もがそう願っているはずです。家庭ですべきこと、地域でできることもあると思いますが、学校でできることの一つは他者とかかわる力、協働する力を付けることだと考えます。

授業では互いの考え方を認め合い、よりよい考え方へと発展させていきます。休み時間には、折り合いをつけながら遊びのルールを決めていきます。困つていてる友達がいたら「どうしたの? どうしたいの?」と声を掛け、友達の気持ちに寄り添います。他者とかかわる学校の教育活動すべてが、子どもたちの健全な成長に結び付いています。

【人権集会】  
人権とは何かを知り、自分の人権も他者の人権も守つていくための心もちや行動について学びました。人権ハッピーあいさつ運動では市民の会の皆さんに大変お世話をになりました。

度生まれたふれあい集会。学年の枠を超えて、目と目を合わせ笑顔にあふれた集会となりました。異学年交流によって顔のわかる関係、声をかけられる関係が増えました。

本校の正門脇には、市民の会の皆様からいただいた二つの標語があります。標語に込められた願い、そして、朝の「おはよう」、帰りの「お帰り」という地域の皆様からの心身ともに健康で、笑顔輝く子どもたちに成長していくことを願っています。



みなみんフェスティバル



地域の方による家庭科授業支援



「野球やろうぜ」  
大谷選手グローブ記念写真撮影



オリンピック銅メダリスト  
箱山選手による夢の教室

## 総務部会 観察研修会を実施しました

12月2日（土）に群馬県玉村町文化センターにおいて玉村町青少年育成推進員連絡協議会と意見交換会を実施しました。

お互いの活動の紹介や課題点などを話し合い、今後の活動の参考としました。



玉村町青少年育成推進員連絡協議会…青少年の健全育成の推進を目的に活動しています。

5つの部会それぞれが、親子工作や親子クッキング、工場見学など特色ある活動を実施しています。また、定期的に見守り活動やあいさつ運動を実施しています。

## 総務部会

# 青少年健全育成標語 優秀作品が決定しました！

「青少年の健全育成にすること」をテーマに、市内各中学校1年生・義務教育学校7年生の皆さんから標語を募集しました。市教育研究会人権教育研究部にもご協力いただき、総数239作品の中から、20点の作品を優秀作品として選考しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

## 美野里中学校

たよってよ 「助けてほしい」  
手をかすよ (宮本 玲奈)

あいさつを 心をつなぐ  
かけはしに (磯辺 莉子)

あいさつは 人の心を  
つなぐ糸 (菊地 梨帆)

その一回 あなたも家族も  
傷つける (久野 蒼唯)

あやしいな 少しの違和感  
疑おう (久保田 虎徹)

探そうよ 一人一人の  
いいところ (島田 阳菜)

大丈夫 無理をしないで  
相談を (田山 尚穂)

認め合おう あなたも私も  
ちがうこと (萩谷 佑輝)

感謝する すてきな心 大切に  
(本田 日向)

## 小川南中学校

玉里学園義務教育学校

## 立志記念品を贈呈しました

市内中学校2年生・義務教育学校8年生の立志  
を祝い、立志記念品を贈呈しました。

## 小川北義務教育学校

市内中学校2年生・義務教育学校8年生の立志  
を祝い、立志記念品を贈呈しました。

美野里中学校

小川南中学校

小川北義務教育学校

玉里学園義務教育学校

危ないよ ネットウイルス  
すぐそばに (宮窪 あかり)

薬物は あなたの人生  
狂わせる (長島 大輝)

要注意!! 黒い人  
(戸田 莉心)

思いやる 優しい心で  
みんな笑顔 (富塚 椎奈)

薬物は やってしまった  
戻れない (石塚 瑛太)

その発信 確認してね 送る前  
(佐々木 優成)

薬物は あなたの人生  
狂わせる (長島 大輝)

要注意!! 黒い人  
(戸田 莉心)

危ないよ ネットウイルス  
すぐそばに (宮窪 あかり)



## 総務部会長あいさつ

香取 憲一

小美玉市民の皆様、いつも青少年を育てる小美玉市民の会の活動に対してご理解とご協力を賜りまして本当にありがとうございます。令和5年度の総務部会の事業につきましては、コロナ禍で制約を余儀なくされておりました事業がやっと一部元に戻れた年であります。4年ぶりの会場での総会開催に始まり、視察研修も再開して群馬県玉村町を訪問し、青少年育成活動での活発な意見交換を行い、また数年ぶりの会員相互の親睦を図れましたことは大きな収穫がありました。

また、善行青少年表彰では小川南中の生徒さんの臨機応変と温かい心により小学生が安全に自宅に帰宅ができたことに焦点を当て、表彰を行いました。

市内中学2年生・義務教育学校8年生の皆さんには、立志の記念品を贈呈し、また健全育成標語の募集から選定も市内中学1年生・義務教育学校7年生の皆さんより数多くの応募をいただき、選定を行いました。

この閉塞感に苛まれた4年間を経て、社会生活や青少年を取り巻く環境と、それに対する価値観が大きく変化した今、私たち大人が率先して範とならなければ、眞の小美玉市の青少年の健全育成は成せないと感じております。総務部会長あいさつとさせていただきます。

## 家庭部会

### ファミリークッキングを開催しました！

令和5年11月25日（土）にファミリークッキングを開催しました。

メニューは雪だるまポークストロガノフ、ポテトサラダツリー、フルーツヨーグルトの3品です。8組計23名のご家族にご参加いただきました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。



新型コロナウイルスが落ち着きを見せ、今年度は久しぶりに年2回、ファミリークッキングを開催することができました。参加募集をしたところ大勢の家族の申し込みがあり、私たちも非常に嬉しく思いました。家族に教えてもらい手を取られながら、慣れない包丁やフライパンを使用して調理を行う子どもたちの姿には、毎回の事ながら微笑ましく思います。

2回のファミリークッキングを通して、参加者の皆さんがあくまで調理を行い、食事をしていたことが深く印象に残っています。この事業の目的が達成されていると感じました。

また、家庭部会では「早寝早起き朝ごはん」の推進も行っています。これらは1日を元気に活動するためだけでなく、日々の健康や家族の会話の場を創出するなど多くの効果があります。

家族みんなが忙な現代ではなかなか家族全員そろっての食事は難しいかもせんが少しでも家族の時間をつくり家庭でのコミュニケーションを増やしていきましょう。

## 家庭部会長あいさつ

前野 恵美子

## 健全育成部会

### 第17回小美玉市子ども議会を実施

次世代を担う子どもたちが、議会活動の一部を体験する事業で当会と小美玉市学校長会が共催で実施しています。今年度は、市内4校の中学校2年生・義務教育学校8年生から代表生徒17名が、市長を中心とした市執行部に対し、立派に質問を行いました。



子ども議会の様子は、下の二次元コードよりご覧ください。

健全育成部会長あいさつ  
高木 喜代志

第17回子ども議会が令和6年2月1日（木）に小美玉市学校長会と共に実施されました。今年度は市内中学校2年生・義務教育学校8年生を対象に、将来を担う子ども達が市政の仕組みと議会の活動を理解し、子ども目線での意見や要望を住みやすいまちづくりに役立てたいと思いい開催しました。

実際の議場を使い、市長はじめ、市の執行部の皆さん、子どもたちにも分かりやすい言葉で答えてくださいました。回を重ねるごとに子どもたちの質問や意見も深いところまで見ていくことに感心させられました。回をご指導に当たってくださった先生方をはじめ、市議会、市の執行部及び関係者の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

事業後に実施したアンケートでは、「市政への関心が高まつた」「貴重な経験となつた」などのご意見をいただきました。その他のアンケート結果も含めて、今後の子ども議会の事業に活かせるよう努めたいと思います。来年度は小学校・義務教育学校6年生を対象に実施予定です。今後もご参加・ご協力よろしくお願いします。

# 支部活動

## 小川北支部 支部長 小田 和広

みなさん、こんにちは。今年度も引き続き、小川北支部の支部長として、学校関係のPTA役員を務めさせてもらっています。小川北義務教育学校は、統合して2年目を迎えます。

支部活動としては、学校での出来事が多いのですが、今年度は、生徒達と一緒に、あいさつ運動を実施させていただきました。朝から「おはようございます」この言葉は、気持ちがいいですね。よし！一日頑張ろうという気が出てきます。

それと、昨年度同様、「通学路安全点検」をしました。歩道に沢山の草が生えていたので、子ども達が自転車で登下校する時正面が見づらく、ケガをしてしまったら大変ですので、県の道路管理課に、草刈りをお願いしました。

これからも子どもたちのために、できる事をしてあげたいと思います。



## 小川南支部 支部長 大原 光浩



小川南小学校では、環境美化活動や学校周辺の清掃活動等を行い、小川南中学校では、朝のあいさつ運動等を行いました。

朝のあいさつ運動は、両校の生徒並びに教職員、PTA役員、市民の会が一体となり、人と人とのつながりを深め、コミュニケーションを活発に図りながら、いじめや犯罪をなくす目的で毎年活動を行っています。

子ども達がより良い環境の中で、共に学び合い成長していくことを願い、引き続き保護者、先生、地域の皆様のご支援をお願いいたします。

## 竹原支部 支部長 廣瀬 孝夫

竹原支部の活動は、竹原学区子ども会育成会行事の後援をメインとして実施しています。

今年度は、子どもたちの夏休みを利用して、8月28日に開催された『お楽しみ会』を後援しました。

内容としては、バス2台で子ども56人、大人33人が参加しての「鴨川シーワールド遠足」です。白イルカのショーやシャチのショーで友達と歓声を上げる姿は、登校班や学校内とは違った体験ができたと思います。

その他の活動としては、竹原小学校校門でのあいさつ運動、竹原学区内の防犯パトロールを実施しました。



# 私たちの



羽鳥支部 支部長 栗原 好浩



「こんにちは」散歩中に子どもたちと交わす大きな挨拶、元気をもらいます、挨拶の大切さを感じます。

本年度の行事としては防災訓練を9月15日に「こころふれあう羽鳥の会」共催で小学生を対象に開催し、教室の中でのロープワークの実践指導と共に交流を楽しむ時間を過ごしました。

11月には羽鳥小・美野里中で挨拶運動「おはようございます」多くの子どもたちの大きな声が聞こえました。

31回を迎えたクイズウォークラリーは2月17日に天候にも恵まれ昨年以上の参加者があり、クイズやゲーム、お楽しみ会等で楽しい1日が過ごせたと感じます。

行事に協力いただいた保護者の皆さん、学校関係者・地域の皆さんに感謝申し上げます。



堅倉支部 支部長 磯辺 寛

堅倉支部の活動にご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。令和5年度の活動は、9月3日に学区防災訓練を実施いたしました。

当日は、日本原子力発電・小美玉市消防・小美玉市社会福祉協議会や小美玉市役所等々各方面の方々に、ご協力ご支援をいただきました。小学校にもご協力をいただき、当日は日曜日でしたが登校日にしていただき全児童にいろいろな防災体験をしていただきました。段ボールベットの組み立て、ロープワーク体験、防災かるた等々楽しみながら防災について学んでいただきました。

また、11月26日市役所駐車場にて「かたくら朝市」を実施いたしました。鶴田商店様・柴高区の小森様にご支援をいただき「サツマイモ・人参の詰め放題」をたくさんの方々に楽しんでいただきました。

また、売上金30,971円を小美玉市社会福祉協議会へ寄付をさせていただきました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



納場支部 支部長 篠原 祐一



会員の皆様方には市民の会の運営に当たり、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

納場支部といたしまして、様々な活動をしておりますが、納場学区育成連合会への支援として、7月22日にサマーレクリエーション、11月25日に冬のレクリエーションがそれぞれ行われ、147名の参加でした。

市民の会といたしまして、地域の青少年育成の一環として、スポーツを通して地域の方々や親子の親睦を図ることを最大の目的として、親子ふれあいスポーツ大会と称し11月11日にグランドゴルフ大会を開催いたしました。朝6時30分の煙火を合図に役員は8時に集合し、準備に当たりました。

9時に開会式を行い、篠根会長をはじめ72名の参加でした。コロナも落ち着いてきたこともありこれまで以上に好評でした。子どもたちも最初はぎこちない雰囲気の中で始まりましたが、次第に楽しそうにプレーしている姿が印象的でした。

来年度も多数の参加をお待ちしております。



## 私たちの支部活動

玉里支部 支部長 野口 勝可



朝のあいさつ・声かけ運動を玉里学園義務教育学校において通年行いました。また、学園の緋秋祭や玉里地区子ども会育成会のクリスマス会などを支援しました。

2月末にはコスモスにおいて、市子ども会育成連合会との共催で教育講演会を実施しました。講師は市教育委員会の三澤秀生氏で「子どもの寄り添いを通した地域づくり」と題して講演され有意義でした。

地区内におけるコミュニティ活動との連携については、玉小学校区の世代間交流球技大会と玉川地区の盆踊り大会を後援、元気な玉里北区をつくる会の夏祭りを共催しました。玉小学校区では130人、玉川地区では500人、玉里北区では1,000人以上が集い盛会でした。

### あいさつ運動



### 情報交換会



ご多忙の中、ご協力・ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

青少年を育てる小美玉  
市民の会  
広報紙<第31号>

発行日 令和6年3月31日  
発行 青少年を育てる  
小美玉市民の会  
発行責任者 会長 篠根 捷應  
連絡先 小美玉市生涯学習課  
電話 0299-48-1111  
FAX 0299-48-1199

年明けの元旦から、大変なニュースにぼうぜんとしました。  
能登地震は以前から余震と思える地震を繰り返していましたが、マグニチュード7.3の地震が13秒の間に2回繰り返された事、さらに活断層が海に近く複雑な海底地形で壊滅的な災害になつたと考えられています。

一方、太平洋側では千葉県東北沖を震源地とする地震が頻発していますが、国土地理院は「房総半島沖で房総半島が乗るプレート（岩盤）と、その下に沈んでいるフィリピン海プレートの境界がゆっくり滑る現象（スロースリップ）」を検出したとして、千葉県東方沖地震はこの現象が誘発しているとみられるスロースリップは、その後も続いている」と説明しています。関東でもマグニチュード7クラスの地震が30年内に来るという予測もあり、万一への備えで地震の被害を最小限に抑えたい。

ちなみに、千葉のスーパーでは、「ペットボトルの水が売り切れて、買えない」ニュース（3月4日）皆さんも日頃から防災への意識を高めましょう。

（広報部会 相島 清）

編集後記